



NASUSHIOBARA CITY

1 西那須野線を再編し、利便性と運行効率の向上を図ります

ジェイアールバス関東(株)が運行している民間路線バス「塩原本線」の一部を、試験的にゆーバス西那須野線の経路で運行します。今回の試験運行の結果を検証し、「塩原本線」と「西那須野線」の「同一区間の同一運賃」の実現に向け、再編を推進します。

2 黒磯南高校線を黒磯線に統合し、運行の効率化を図ります

黒磯南高校生の登下校の時間帯の運行ダイヤと運行経路を見直し、黒磯南高校線を黒磯線に統合します。今回の統合により偏りのあった一部の運行ダイヤを改善し、利便性と運行効率の向上を図ります。

3 黒磯線のフリー乗降区間を延長し、利便性の向上を図ります

黒磯線の停留所「笹掛」から「三軒茶屋」の区間は大きく離れているため、「笹掛」から「那須脳神経外科病院」までとしているフリー乗降区間を以下のとおり延長し、利便性の向上を図ります。

〈10月1日からのフリー乗降区間〉

「三軒茶屋」から「那須脳神経外科病院」まで
(「三軒茶屋」から「笹掛」の1区間延長)

※フリー乗降区間…バス沿線上の利用者が希望する場所で、バスに乗り降りすることができる区間。

新型コロナウイルス感染症対策をしましょう

ゆーバス・ゆータクでは、新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の取り組みをしています。



- ①乗務員の体調管理(乗務前の検温など)
- ②マスクの着用、手洗いうがいの励行
- ③定期的な車内の消毒、車内の換気

利用者の皆さんも、マスクの着用による咳エチケットなど、新型コロナウイルス感染症対策に協力してください。



NASUSHIOBARA CITY

1 相乗り時のみ利用できる「区域外のりば」を試験的に導入します

ゆータクの相乗り利用促進を図るため10月1日から2人以上で予約した場合のみ乗り降りできる「区域外のりば」を試験的に導入し、将来的な「区域外のりば」の拡大に向けた検証を行います。

相乗り限定「区域外のりば」

| 路線名 | 新設する「区域外のりば」 |
|--------|-------------------|
| 宇都野線 | 健康長寿センター |
| 下大貫線 | |
| 接骨木線 | |
| 湯宮線 | 黒磯文化会館(黒磯駅発着系統のみ) |
| 高林・青木線 | いきいきふれあいセンター |
| 寺子線 | 菅間記念病院 |

※相乗り限定の「区域外のりば」です。利用者が1人の場合は、乗り降りできません。

2 地域の要望に応じた「のりば」を新設し、利便性の向上を図ります

ゆータクの利便性の向上を図るため、自治会長などの地域の代表者から、「のりば」の新設に向けた地域の要望を受け付けます。なお、「のりば」の新設には以下の条件を満たし、市と国の承認が必要です。詳しくは、**本**生活課にお問い合わせください。

- ①新設を希望する場所が、現行のゆータク路線から300メートル以内の範囲にある
- ②利用回数が年間20回以上になる見込み
- ③「のりば」標識を利用者と運行事業者が視認できる位置に設置できる

※「のりば」標識は市で作成します。

設置スケジュール(毎年)

| 要望受付期間 | 新設のりば設置日 |
|---------------|----------|
| 4月1日～9月30日 | 翌年 4月1日 |
| 10月1日～翌年3月31日 | 翌年10月1日 |

〈毎年検証を行い「のりば」の最適化を図ります〉

「のりば」新設後1年間の乗降実績が20回に満たない場合、廃止を検討します。現行の「のりば」も、過去1年間に全く利用がなかった場合は、廃止を検討します。



ゆ〜バス・ゆ〜タクを再編します



市では、公共交通を時代の変化に合わせて見直し、さらなる人の流れを生むことで、まちの活性化を目指しています。さらに地域に寄り添った公共交通とするため、ゆーバスとゆータクの再編を10月1日から行います。

▶お問い合わせ **本**生活課 ☎0287(62)7127

